

豊中市東丘公民分館

公民館だより

発行分館
編集公民館
東丘分館

委員
担当
広報
幸博彦
治英政
本原好洋
延西三本
岡島日世

発行部数
3,800部

十五周年の 新年を迎えて

東丘公民分館長 植木 克己

謹んで新年をお祝い申し上げます。

我が東丘公民分館も、生まれて十五年になります。昭和四十四年十月一日に設立以来歴代分館長はじめ役員、委員各位の深いご理解とご尽力により分館組織の充実をはかり、社会教育の推進と地域社会の発展に重要な役割をになって分館づくりに貢献され、こんにちの基盤を築かれた功績にたいし、衷心より感謝の念と敬意を表わす次第でございます。

私達もこの意義深い十五年の新年を迎え、心新たに益々強力なチームワークで、地域に根ざした住民参加によるさまざまな行事および分館活動を基盤として、地域の皆様方の教養の向上、健康の増進、情操の純化をはかりよりよい環境づくりと、親睦と融和、そして信頼の上に生まれる連帯感の高揚に、努力する覚悟でございます。

地域の皆様方に分館のありかた、役割等をよくご理解いただき、気軽に積極的に参加出来る様な雰囲気づくりに、心掛けてまいりたいと思っております。今後、東丘公民分館発展のために一段のご指導、ご鞭撻、ご協力をお願い申し上げます。

「ふる里、東丘」を終生忘れることのない地域として、新たなスタートしようではありませんか。分館の益々の繁栄と地域の皆様方のご健康とご多幸を祈念しまして、挨拶といたします。

他人の兄弟

東丘小学校長 牧井 至誠

「一人子どうしの結婚が二代、三代と続くと血縁が両親と自分だけという子どもが増えて、おじ、おば、いとこの全然いない人間が増えてくる。」という話を聞いたことがある。これは極端な推論かも知れないが、日本人の出生率の低下は必然的に長男、長女だけというのが増えていく。

お正月には親戚のおじさん、おばさんからお年玉をもらったり、兄弟姉妹や従兄弟が集ってごちそうを食べたり、にぎやかに団らんしたりする風習がだんだん少なくなっていくように思う。先の話のような一人子として生まれてくると、そのような風習を体験したくても経験することができないわけである。

日本社会の血縁原理がくずれ、地縁（外国にはあまりないらしい県人会など）も薄くなり、会社縁は終身雇用制の中で少しは残っていると、このような世の中で人と人を支えて心のやすらぎを与え、生きる

活力と意欲を培ってくれるものはなんでしょうか。支え合うものが必要なことは大人も子供も同じです。血縁、地縁が薄くなっていく中で子どもたちのさびしい思いや暗い気持ちをやわらげてくれるのは友だち——他人の兄弟——であり、地域のおとな——他人のおじ、おば——ではないでしょうか。

ますます、友だちの存在や地域の大人の教育力の大切さが強く感じさせられる世の中になっていくように思われます。

夏の夜回りをして

岡田 雄介

ぼくが防犯で思ったことは、たくさんあります。一つは実際にあったことですが、ぼくたちが「火の用心」と言って歩き回り、C棟の公園の中に入った時、火遊びをしている人たちがいました。そこでぼくは、マイクをもっていたので「こらっ、そこでなにをしている」とどなって、一年とし下の吉岡君たちと追いかけてました。ところが追いかけたのは、ぼくたち子どもばかりで、大人は立ち止まってポカーンと口を開けて見ているだけでした。にげて行った人たちは、中学生ぐらいに見えたので、ぼくたちはしかえしきれないようにもどりました。

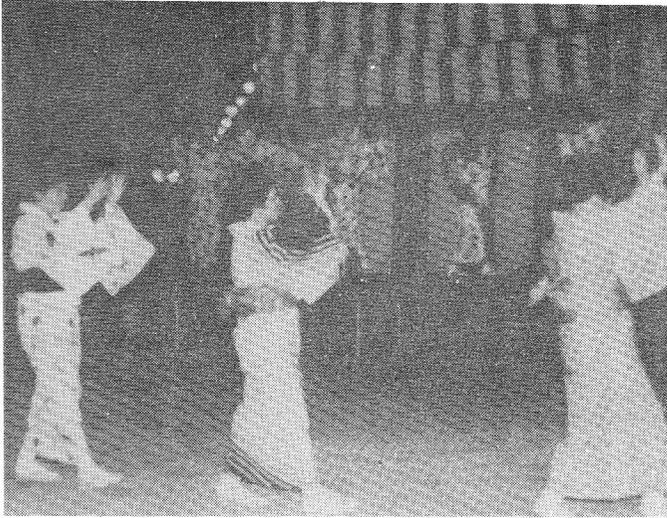
どうして大人も追いかけてなかったのかひじょうに疑問がのこりました。もう一つは竹やぶなどの中に入った時、だれもないのに「火の用心、マッチ一本かじのもと」など言わなきゃいけないのか不思議でした。でも、どこかでだれかが聞いてくれるか不思議ですが、火事に注意してくれりゃいいなと思います。

ほかにもいろいろなことがあるけどこれぐらいにします。ぼくは冬の防犯もがんばりたいと思います。

盆踊り

盆踊り実行委員長 松永四郎

毎年、住民の方々のつどいとして、行われる盆踊りは、暑い夏の夜のひとときを和気あいあいとして普段付合いの無い方々との交流を持つ雰囲気の中に、一つの心の触れ合う所とも思う。(反面、人それぞれに関心、無関心、自ら感情の違いが有るもの…)私の子供の頃、五ヶ村が同一開催日を定めて、村々の独得な催しを行い、玄人ばかりでなく素人でも檐の上で音頭をとり、老いも若きも夜明け迄踊る事が出来



た。美声が、悪声が夜明け迄耳もとに聞えて来た事を懐しく思う。音頭もテープに変わり、時間も限定された催しは、民主化された近代社会に於ては、一步遠のく傾向にあり、寂しい思いがする。催しをより良きものとする為に、これに当る担当者

は、多面にわたり何日も努力されるも、表面化されない影の力とも言える。

リレーのこと

三年 米田明純(公団)

ぼくは、地区対抗リレーに出ました。決勝戦で、二年生からバトンをもちうるとき、むねがドキドキしました。一生けんめい走りました。一人ぬいて四位になりました。五年生が走ったらだんだんぬいて二位になって、六年生が走りました。六年生はどうとうぬけなくてさんねんだったけど、二位になれてうれしかったです。

来年も地区対抗リレーに出て、今度は一位になりたいです。そしてもっと楽しい地区運動会にしたいです。

体育祭のこと

体育祭実行委員長 小野太平

前日からの雨で気づかわれた体育祭でしたが、いい時候のうちに終わらせたという一同の願いがかない予定通り実施できました。幸運でした。

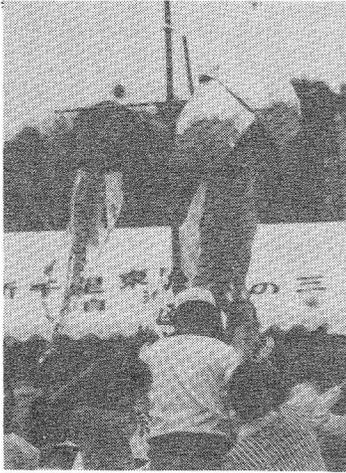
地区対抗リレーに盛り上がる興奮。子供達の生き生きとした目。午前中のムードを引き締めてくれたアンカ園児の鼓笛隊——連日の準備に追われて疲れ果てた関係者一同の顔が浮かんで消えました。



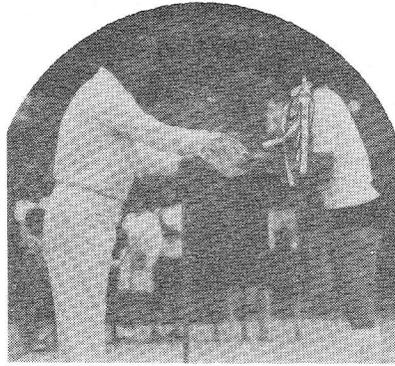
毎年内容の反省、修正の繰り返しにもかかわらず不満足な形で終わるこの種の行事ですが、人間的触れ合いの欠如やセレクトシヨナリズムの強さを指摘される団地生活に於て一種の歯車的役割として、今後も引き継がれる意義があると感じます。

来年は、もっと多数の方々の参加を期待しております。尚、今年も試験期と重なり中学生の参加が望めず残念でした。

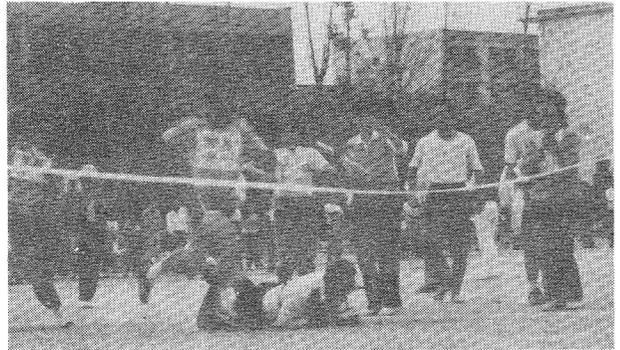
体育祭特集



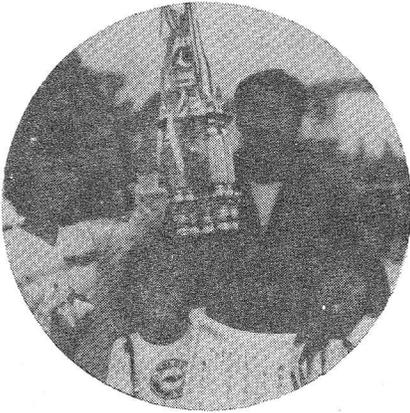
← やっと割れた
バンザイ



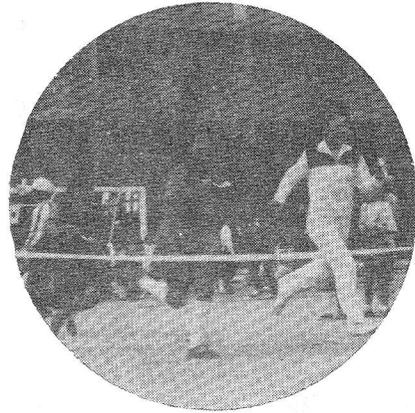
← おめでとう!!
地区対抗リレー
小学生女子



↓ 笑顔! 笑顔!! 笑顔!!!



↑ 無念!! 優勝逸す

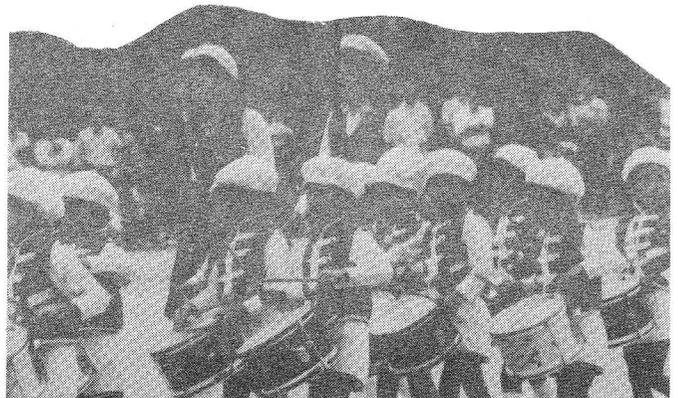


← かあちゃん
しっかり



↑ 接戦!! ガンバレ

→ おなじみの
かわいい
鼓笛隊





東町体育祭地区対抗リレー順位

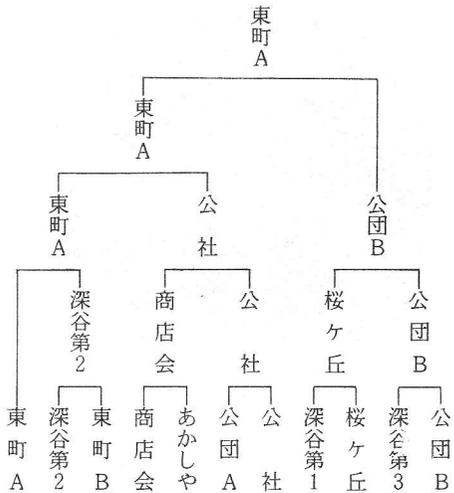
	1 位	2 位	3 位
小学生男子の部	深谷第2	公 団 B	深谷第1
小学生女子の部	東 町 A	東 町 B	深谷第3
成人男女の部	深谷第1	深谷第2	東 町 A

東町体育祭地区対抗マラソン順位

	1 位	2 位	3 位
Aグループ	奥村 清隆	健 一	岡田 利明
Bグループ	野島 浩一	遠藤 憲	矢口 穂高
Cグループ	田中	松林	後藤 健一 津田 拓哉

Aグループ=30・40代 Bグループ=中学以上20代
Cグループ=小学4年～6年・女子全員

東町地区親善ソフトボール大会順位



バトミントン部員募集

練習日 毎水曜日 18.00～20.30

場 所 東丘小学校体育館

連絡先 TEL 831-2908 和田迄

年令に制限はありません

編 集 後 記

58年度

文化祭へのご案内と作品募集

日 時 S59年3月1日(日) 10時から15時まで

場 所 東丘小学校体育館

内 容 町の人たちによる作品展示及人形劇、手品等

模擬店 お茶席、フランクフルト、やき鳥、ぜんざい、

もちつき大会等を準備中です。

新年号「第二十三号」をお届けします。
此の東町に公民分館が誕生して「十五年」に成り、
其の間、分館行事も充実しつつある今日、これも皆
東町住区の方々の御協力の賜と感謝致して居ります。
今後共分館活動に御協力賜ります様お願い申し上げます。
編集委員一同